

南部子育て支援センター「わくわくさろん」・北部子育て支援センター「ニコニコさろん」
身長と体重の測定の後、同じ年齢のお友達と楽しい時間を過ごしましょう。随時受付中。対 (0歳児) 令和6年4月2日以降に生まれた乳幼児 持 お茶、タオル(大1枚、小1枚) ※動きやすい服装でお越しください。※駐車場が少ないので、徒歩か自転車でお越しください。

「わくわくさろん」	「ニコニコさろん」
日 10月1日(水) 9時20分～11時30分 (受付10時45分まで) 場 南部子育て支援センター 問 ☎079-437-4188	日 10月15日(水) 9時20分～10時10分、 10時30分～11時20分 場 北部子育て支援センター 問 ☎078-944-0717

南部子育て支援センター **幼稚園児・こども園児・保育園児・小学生のための居場所**
申し込みは不要です。日 月・火・木・金・土曜日13時30分～16時30分
場 問 南部子育て支援センター ☎079-437-4188



今月の行事予定

今月のすくすく保健行事 乳幼児健康診査の予定 こども課そだち支援係 ☎079-435-0366
詳しくは、個別にお送りする通知(受診票など)をご確認ください。9時以降に警報が発令された場合などは中止になります。

乳児健康診査	10カ月児健康診査
日 10月17日(金) 場 中央公民館 対 令和7年6月生	日 11月末日まで 場 播磨町、稲美町、加古川市内の協力医療機関 対 令和6年12月生
1歳6カ月児健康診査	3歳児健康診査
日 10月3日(金) 場 中央公民館 対 令和6年3月生	日 10月10日(金) 場 中央公民館 対 令和4年7月生

すくすく保健相談

授乳相談(予約制) 助産師が授乳方法についてアドバイスします	日 10月8日(水) 9時30分～12時 場 中央公民館 対 おおむね1歳未満の母子	申 こども課そだち支援係 ☎079-435-0366
赤ちゃん相談(予約制) 保健師、栄養士、歯科衛生士が相談に応じます	日 10月1日(水) 9時30分～11時30分 場 南部子育て支援センター 対 おおむね1歳未満の親子 ※わくわくさろんの中で実施します。	申 南部子育て支援センター ☎079-437-4188
	日 10月15日(水) 9時30分～11時30分 場 北部子育て支援センター 対 おおむね1歳未満の親子 ※ニコニコさろんの中で実施します。	申 北部子育て支援センター ☎078-944-0717

子育て・教育・子どものための相談

母子父子家庭相談(予約が必要)	日 10月10日(金)、24日(金) 10時～16時 場 健康福祉課	申 問 健康福祉課地域福祉係 ☎079-435-0311
子育て相談(事前問合せが必要)	日 毎週月～土曜日(祝日を除く) 10時～16時 場 北部子育て支援センター	問 北部子育て支援センター ☎078-944-0717
	日 毎週月～土曜日(祝日を除く) 10時～16時 場 南部子育て支援センター	問 南部子育て支援センター ☎079-437-4188
主任児童委員による子育て相談	日 10月27日(月) 13時30分～16時 場 福祉しあわせセンター	問 播磨町社会福祉協議会 ☎079-435-1712
こども支援センター 播磨町教育委員会内の相談室です	日 毎週月～金曜日9時～17時 場 こども支援センター(播磨町役場 第2庁舎2階)	問 こども支援センター ☎079-435-0545
ふれあいルーム 播磨町教育委員会による小・中学生のための居場所です。	日 月、火、木、金曜日9時30分～15時30分 場 ふれあいルーム(播磨町役場 第2庁舎3階)	問 ふれあいルーム ☎079-437-4141
コミセンサテライト 播磨町教育委員会による小・中学生のための居場所です。申し込みは不要	日 月曜日 9時30分～12時 場 南部コミセン 火曜日 9時30分～12時 場 東部コミセン 水曜日 9時30分～12時 場 野添コミセン 木曜日 9時30分～12時 場 西部コミセン	問 地域学校教育課学校教育係 ☎079-435-0545 ※スクールカウンセラーの対応もしています。



イベント情報はホームページのイベントカレンダーもご覧ください。
r.qrqr.comと表示されるQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用します。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。

Q いいとこ 検索

いいとこ検索 Vol.22

令和7(2025)年10月号



▲播磨幼稚園の園庭が広くなります

▶まだまだ暑い日が続きますね。でもあれほど熱気を帯びていた夜の風が幾分和らぎ、鈴虫やコオロギのかわいい歌声を運んできます。秋分を過ぎれば少しずつ昼より夜のほうが長くなってきますね。田んぼではこの夏の猛暑に耐え、立派に育った黄金色の粒が輝きを増しています。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」いつまでも謙虚な気持ちを忘れずにいたいと思います。お彼岸を迎え、待ちわびた秋の訪れを楽しみたいですね。

▶令和6年度から始まった播磨幼稚園の園庭拡張工事。関係者の皆様や近隣の方々のご理解とご協力により無事完成しました。広くなった園庭でのびのびと遊ぶ子どもたちを見るのが楽しみです。また、来年度から播磨幼稚園と蓮池幼稚園で給食が始まります。そのために配膳室を整備する工事を今後行う予定です。子どもたちにおいしくて栄養満点の給食を届けるために、引き続きご理解とご協力をお願いします。

▶これまで兵庫県モデル事業として実施してきた「フッ化物洗口事業」を今年度から町独自で実施しています。近年、歯や口腔の健康と全身の健康の関連性についての研究が進められており、健康寿命を延ばすためにオーラルケアがとても重要であることが再認識されています。播磨町では子どもたちの大切な歯を守るため、町内のすべての保育園、幼稚園で取り組んでいます。いつまでも自分の歯で食事ができるように、お口の健康を大切にしましょう。「歯が命」なのは芸能人だけではありません。

▶9月6日にライマ市姉妹都市協会の訪問団が来町し、歓迎会の後、大中遺跡や花火大会などを見学されました。短い時間でしたが訪問団の皆様にとって忘れがたいひとときとなればうれしく思います。また翌日には、播磨町がライマ市と姉妹都市提携を結ぶ際に大きな役割を果たされた桂子・ハーンさんをモデルにした舞台「WAR BRIDE」を観劇しました。戦後間もない混乱した時代に、差別や偏見と闘いながら日本とアメリカの架け橋として活躍された桂子さん。とかく「自国ファースト」が世界中に広がり、日本も例外ではなくってきています。けれど、本当の平和とは何か、友好とはどのように築いていくのかということについて、戦後80年の節目に改めて思いを巡らす機会となりました。

播磨町長 佐伯 謙作

栄養士だより

朝ごはんを食べてますか？

～10月はひょうご食育月間です～
問 教育総務課 ☎079-435-0533

「食育」という言葉は、子どもだけが対象だと思っていまいませんか？「食育」は年齢を問わず食事をする全ての人が対象です。食事の中でも特に「朝ごはん」は重要で、健康において大きな役割を果たすと言われています。

つまり朝ごはんを食べる習慣は、良い栄養バランスを保つことにつながります。

生活リズムとの関係
早寝早起きをする習慣がある人は生活リズムが整っており、朝から空腹を感じることで、朝ごはんを食べる時間をもつことができます。朝ごはんを食べる習慣は生活リズムが整うことにつながります。

その他にも
朝ごはんを毎日食べる人とならない人については、次の様なことも報告されています。
・朝ごはんの欠食とイライラ感との関連
・学力や学習習慣との関連
・体力維持との関連
・基礎体温との関連 など

朝ごはんを欠食し、おやつや晩ごはん、夜食の量が多くなるなど、一日の食べる量が増えると、年齢を問わず、肥満や脂質異常症などの生活習慣病につながるリスクが高まります。

10月は「ひょうご食育月間」です。「食育月間」をきっかけに、自分ができる「食育」を始め、自分や家族の身体を整えましょう。



楽屋裏
今年の中遺跡まつりは、10月4日(土)9時～16時に、大中遺跡公園で開催されます。詳細については、前月号の裏表紙に掲載していますので、ご確認ください。例年11月に開催している大中遺跡まつりが、今年に限ってなぜ10月なのか？それは、今月号のp19「大中遺跡まつりにミヤクミヤクがやってくる！」を見れば、納得してもらえないではないでしょうか？当日は、「はりま津波ひなんウォーキング」(前月号参照)も実施しています。備蓄品を一つ持って、徒歩で会場内のブースまでお越しください。お待ちしております。(宮)